

第 1 回 武蔵野市産業振興計画策定委員会会議録

【会議概要】

日 時	平成 30 年 6 月 11 日（金） 18：00～20：00
場 所	武蔵野市役所 西棟 8 階 812 会議室
出席委員	福田敦委員長、松岡拓公雄副委員長、姫野裕基委員、稲垣英夫委員、花俣延博委員、榎本一宏委員、川口幸子委員、野口篤志委員、黒竹光弘委員、西塚裕行委員、目黒裕人委員、渡邊昭浩委員
事務局	生活経済課 西川課長、平塚課長補佐、吉崎主査、劔持主任、有賀主事 武蔵野商工会議所 池田氏 パシフィックコンサルタンツ株式会社 3名
オブザーバー	一般財団法人 武蔵野市開発公社 1名、武蔵野市商店会連合会 1名
会議次第	1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 委員自己紹介、事務局紹介 5 議事 （1）委員長、副委員長選出 （2）策定委員会の運営について （3）産業振興計画の目的及びスケジュールについて （4）現行の産業振興計画の実施状況について （5）産業振興計画事前調査事業報告書（概要版）について （6）産業振興計画改定の背景について （7）その他 6 閉会
配布資料	次第 資料 1 武蔵野市産業振興計画策定委員会委員名簿 資料 2 武蔵野市産業振興計画策定委員会設置要綱 資料 3 - 1 武蔵野市産業振興計画策定委員会の運営案について 資料 3 - 2 武蔵野市産業振興計画策定委員会傍聴要領（案） 資料 4 武蔵野市産業振興計画策定の目的及びスケジュール 資料 5 武蔵野市産業振興計画 実施状況一覧表 資料 6 産業振興計画事前調査事業報告書（概要版） 資料 7 武蔵野市産業振興計画策定の背景

【議事】

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ

市 長	ただいま、武蔵野市産業振興計画策定委員会委員の皆様へ委嘱状を交付させていただきました。まず、委員をお引き受けくださいましたこと感謝申し上げます。武蔵野市産業振興計画策定委員会は要綱に基づいて進めてまいります。皆様のご認識のとおり、ここ数年間世の中の産業、また武蔵野市における消費行動が大きく変わってきています。武蔵野市として産業振興をどのように具体的に
-----	--

実施していくのか、委員の皆様のお知恵をお借りしてしっかりと計画づくりを行っていきたいと考えております。

昨年秋に市長に就任し、施政方針の中の1つとしてコンテンツ産業の振興も掲げております。武蔵野市には、アニメ制作会社や、漫画家、作家などコンテンツ産業の振興に資する多くの方々がいらっしゃいます。また、食品会社の本社も市内に集積しています。

市ではこの間、武蔵野市の産業の状況を把握・分析するため、本市と包括連携協定を締結している亜細亜大学都市創造学部さんのお力添えをいただき、各種調査を実施しました。事業者の生の声をしっかりと把握した上で計画づくりを行っていただきたいと思います。

私も調査データに触れ、今まで漠然と思っていたことの裏づけとなる声が聞けたものと思っております。

限られた時間・回数ではございますが、皆様の議論が闊達に進むよう事務局も様々なデータを提供しながら進めてまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお祈いします。皆様と協力して武蔵野市の産業振興に資する計画づくりを行っていただければと思います。

4 委員自己紹介、事務局紹介

- ・ 委員自己紹介
- ・ 事務局紹介

5 議事

(1) 委員長、副委員長選出

- ・ 委員の互選により、委員長に福田敦委員、副委員長に松岡拓公雄委員を選任した。

委員長	ご推薦をいただき委員長を務めさせていただきます。よろしくお祈いします。それぞれのお立場、ご経験から産業振興計画策定に当たって自己紹介をいただいた。私はこれまで、小金井市、武蔵野市をはじめ朝霞市や大田区等の産業振興、商業振興に係る会議に参加させていただいた。今回、会議の進行ととりまとめ等松岡副委員長と協力しながら進めさせていただきます。
副委員長	副委員長として委員長を補佐しながら、皆さんと一緒に計画まとめることとなります。メンバーを見るに、選りすぐりのメンバーで委員会が構成されている。武蔵野市の新たな振興計画に向かってお付き合いさせていただきたいと思う。

(2) 策定委員会の運営について

- ・ 委員会を原則公開とすること、傍聴の方法、会議要録の作成と公開、会議時間、次回以降の会議日程について、確認・承認した。

(3) 第二期観光推進計画の目的及びスケジュールについて

- ・ 計画策定の目的・計画の期間、現時点での策定作業スケジュールについて、確認・承認した。

(4) 現行の産業振興計画の実施状況について

(5) 産業振興計画事前調査事業報告書（概要版）について

(6) 産業振興計画改定の背景について

事務局	<資料5・資料6・資料7 資料説明>
-----	--------------------

委員 長	<p>資料5は、現行計画の45ページ以降の施策体系に掲げられている施策・事業が、この5年間にどのように実施されたかという評価と継続すべきかどうかについてまとめている。今後、回を重ねる中で具体的に課題ごとに言及していくことになる。</p> <p>資料6は、大変興味深いデータとなっている。図表化して視覚的に分かりやすい資料にしていただけるとありがたい。</p> <p>また、事前に委員の皆さんには資料にお目通しいただくのが好ましい。貴重な資料であり、できるだけ示されたデータや課題や方向性は反映させていただきたい。不足する点やご意見があればご準備いただいた上で委員会に臨んでいただくのが好ましいと考える。事務局には資料の事前配布をお願いしたい。</p> <p>資料5～7について細かなご指摘はあるかと思うが、全体を通してのご不明な点やご意見があれば伺いたい。</p>
委 員	<p>資料を読み込むことに時間がかかると議論ができず、時間ももったいない。委員長のおっしゃった通り、事前に資料の配布をお願いしたい。</p> <p>2点目、市民目線で見るとこんなにたくさんの事を議論していたのかと思うほど多岐にわたっている。ただ、市に来る高校生・大学生、お勤めの方は、こんなにもたくさんの事業があることにまるで気付いていないのではないかと。やっていることが市民に見えていない。</p> <p>見せる場所は見せるといったように、集中して見える化した方が良いのではないかと。</p>
委員 長	<p>ありがとうございます。前回の策定の際にも議論の前年に事前調査を実施し、その調査結果は市ホームページで公開している。市民への周知も含め、分かりやすい形で公表していただけたらと思う。</p>
委 員	<p>資料5で、取組及び進捗状況について完了・実施中・検討中・未着手・中止と評価されているが、全ての関係各所にヒアリングを行った上での評価か。施策については修正もあり得るのか。</p>
事 務 局	<p>事業が多岐にわたっており、全ての事業・取組について聞き取りができていないわけではない。特に当課も関わる部分については、当課の主観的な考えで評価しているものもある。</p> <p>現行計画は、今年度までの計画だが継続すべき施策・事業も多くある。今回の改定の中で継続すべき施策であっても、社会情勢の変化に合わせ手法が変わってくる事業もあるかと思う。現状に合わせるとともに、今後5年・10年を見据えた事業内容や事業名称の変更等はあるかと考えている。</p>
副 委 員 長	<p>今年度で現行計画の計画期間が終了する。そのような中で、完了事業は僅かしかなく、実施中が多く見られる。これらを引き継ぎ、現在の時代背景・新たな視点をもとに次に取組むべき課題を提示していただいた。</p> <p>しかし、これにこだわらず委員会の中で出てきた意見を取り込んでいけば良い。5年後には、また別の課題が出てくるのであろう。</p> <p>項目が多く一つひとつ確認していくのは大変だが、この委員会では大枠で見なければならぬと理解した。</p>
委員 長	<p>配布資料の基礎調査結果に経済センサスを使ったものがある。3月に2016年の経済センサス活動調査の確報値が出ている。最新値まで加えていただくようお願いしたい。</p> <p>資料5、6の調査結果については、第2回目以降にテーマ毎・課題毎に議論していくスケジュールが示されている。お気づきの点やご意見は各回で頂戴する。時</p>

	間が限られており全体を通して何かあれば、ご意見を伺いたい。
委員	策定作業スケジュールを見るに、次回7月の策定委員会では「改定の方向性・目標方針」となっている。調査検討作業にあげられている「課題の整理・地域特性の整理・社会環境動向の整理」を題材にして、策定委員会では結論を出していくという考え方で良いか。
委員長	今回の資料6は概要版であり、詳細については各テーマに関連するものを、事務局には各回に用意していただくという理解で良いかと思う。 基本的には、各回議論すべきテーマがあり、その中で詳細な資料を提供し、それらに基づき議論を行うということになる。
委員	事前に目を通して議論するという形で進めるために、確認させていただいた。
委員	資料5の施策の実施状況が一人歩きしてしまうと、良く知らない人が見た時これが市の方針と見てしまう。二重丸（完了）やバツ（中止）が少ないということは、皆平均であるということかと思う。項目が多い、やるが多すぎて、どれが本当にやるべきことなのか、捨てるべきところなのか精査されていないのではないか。
委員長	資料5に関しては、現行計画の実施状況の報告ということで、現行計画の施策体系に従ってお示ししている。体系の中に重複する部分はある。現行計画に沿って示すとこのようになるが、もう少し集約することは可能であろう。 確かに施策が多いという感はある。集約化の必要性、また施策を絞った方が良いということであれば、今後の議論の中で諮っていきたいと思う。 次回からは、各委員さんからご意見を頂戴したい。その準備のためにも、資料の事前配布を事務局にはお願いしたい。
事務局	以上を持ちまして本日の「武蔵野市産業振興計画策定委員会」の第1回目の会議を終わります。ありがとうございました。

(7) その他

- ・ 第2回以降は、会議案内とともに事前に資料をお送りする。
- ・ 次回の会議日程は7月9日（月）15時から、場所は市役所8階801会議室とする。

6 閉会

以上